

# バーガーキング あす初進出



バーガーキングの人気商品「ワッパ」

(2012年  
8月10日4面)

☆バーガーキングの特徴を書き出してみよう。

## 牧志に1号店 県内15店目標

米国を拠点に世界79カ国で展開するバーガーキング(BK)の県内1号店となる「沖映通り店」が11日、那覇市牧志にオープンする。米軍基地内を除いて沖縄初出店で、今後3～5年以内で約15店の出店を目指す。

国内52店舗を展開するバーガーキング・ジャパン(BKJ、東京)の藤河芳一社長が9日、開店を前に報道機関や関係者に沖映通り店をPRした。

BKの特徴は、鉄板でなくじか火でグリルした大型ビーフパティで、新鮮なレタスやトマト、タマネギなどをサンドした直径13センチの

「ワッパ(とてつもなく大きい)」が人気商品という。好みに応じてビーフパティなど具材を増減することもできる。

沖縄進出に当たっては今年6月、BKJと米BKのアジア地域を担うバーガーキング・アジアパシフィック、OBK(石垣市、大浜一郎社長)の3社が、沖縄地域でのフランチャイズ契約に基本合意した。沖映通り店は83席で、営業時間は午前7時～午後11時。年中無休。

藤河社長は「沖縄に西洋文化が浸透していることが出店の最大理由。マクドナルドやA&Wなどのハンバーガーレストランと切磋琢磨(せつさくさく)することで、大きなチャンスが生まれる」と述べた。

☆沖縄進出の決め手は何だったのでしょうか？